

天
下
の
物
様
は
皆
虫
を
好
む
の
だ
ろ
う
か
?



成人向同人誌
※18歳未満の方は購入できません





あぐっ!
あああ...
がつ、我慢できない...



あぐっ!

文...お姉ちゃん...



文お姉ちゃん!
僕っ、もう...!!

ひあつ!

あぐっ
もっ、もっ、もっどー



また中に
頂戴っ!

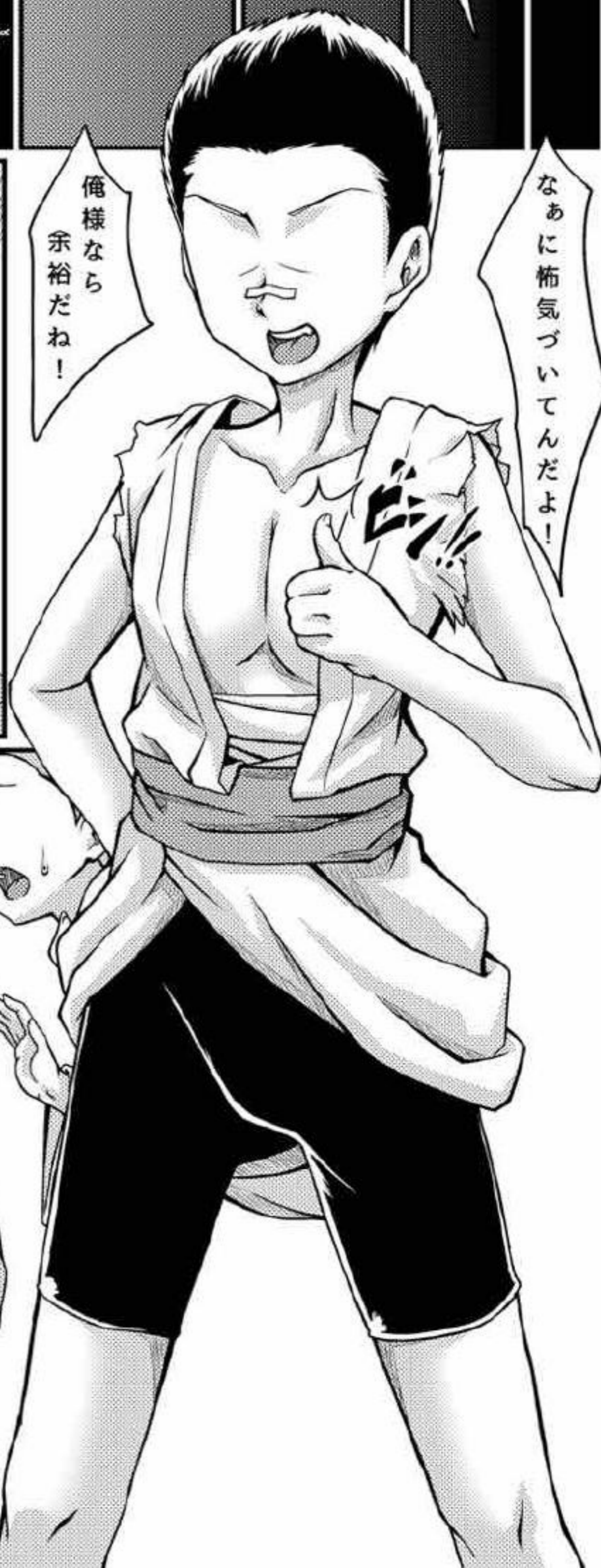
中にっ!

はいっ!
なら今日も...

数日前
人間の里



あなな!!



なあに怖気づいてんだよ!

俺様なら
余裕だね!

よっ、
妖怪の山だよ!

わっ、
悪い妖怪だっているし!
食べられちゃったらどうするの!

だから?

そんなもん
逃げちゃえば平気だった!

やめようよ!
私行きたくない!

けっ!

どいつもこいつも
腰抜けがっ!

俺様が
お手本を見せてやるよ!



よっしゃー!

ザ



ねっ？
帰る！

こんなことしたって
お母さんに怒られる
だけだよ！

私これより先には
行かないからねっ！



ここが山の入口かあ…

いいじゃん！いいじゃん！
秀田気でてるじゃん！

オオオオオオ



ニヤッ



俺だけ行く！
腰抜けどもは
そこで泣いてるや！

あああ！
分かったよ！







よっ！
つよよ、よよっ！

よよよ？

よっ
妖怪いい！

あやややや…
予想以上の怯えぶり…
しかし私が妖怪であることを
理解するくらいには
正気なのですね

ほっ、ほほほ…僕に
なっ、なな何を…！

何を？
それはこちらのセリフです



なら…
今しかない！

妖怪かああ！

くたばれええええ！



いいですか？

此処は我ら天狗が
支配する妖怪の山

魍魎魍魎が闊歩する
この上なく危険な場所…

そんな処に…



貴方のような
一人で立ち入る…

それがどれだけ
危険なことか…



あれ？

この妖怪は
僕を襲ったりしないのか？

そもそも
妖怪の山とは…

さあてえ…
困りましたわねえ……

まだ若いのに…
可愛そうにねえ…

美味しくない？

ほっ、僕なんか食べても…

うっ、うぐ…

どうやって
料理してさしあげましょうか…

このクソガキ…

えっ…？

どうせ…

パンツ
見えてる…

ですがその前に、
貴方には勇気と蛮勇の違いを
教えてさしあげなくては…

他の子にかっこつけてる
ところを見せ付けるつもり
だったのでしようけど



人を食べるなんて
手間がかかってしょうがないです…

まっ…
そんなことははなから
する気はありませんよ…

えっ!?



ごめんなさい…

えっ?
聞こえませんか!

ごめんなさい!
もうこんなことしないから
たっ、食べたりは…



そんなことよりも!

ひささし!



私のこと…

この私のこと…
興味ありませんか?

えっ?
どういう…

ですから、
私の体…私自身、
気になりませんか?



妖怪の女の子は
お好みではありませんか?

ドキ

私と
交わってみませんか?
えっ? あっ!

ドキ



はい?



もう!

察しのきかない
坊やですねえ...



えっと...

いつ、意味が分からなくて...
そっ、その...



あややや...
頭では解らなくても
体の方は...

まっ、
交わるって...



えっ?
そこは!





おっ！
お姉ちゃんっ！
何か！ 何か来るよおおお！

ああああああ！



あっ！
お姉ちゃん！

これは…
フェラチオ…って…いうんですよ…？

きもち…いいですか？



んぶっ！？

ああぐっ！



これは
おしっこでは…

んぶっ…



えっ！？
おしっこじゃないって…

待っててくださいね
今降ろしてあげますね…



あややや…
もう出ちやっただんですか？

お姉ちゃん…
ごめんなさい…

ん？

おしっこが…

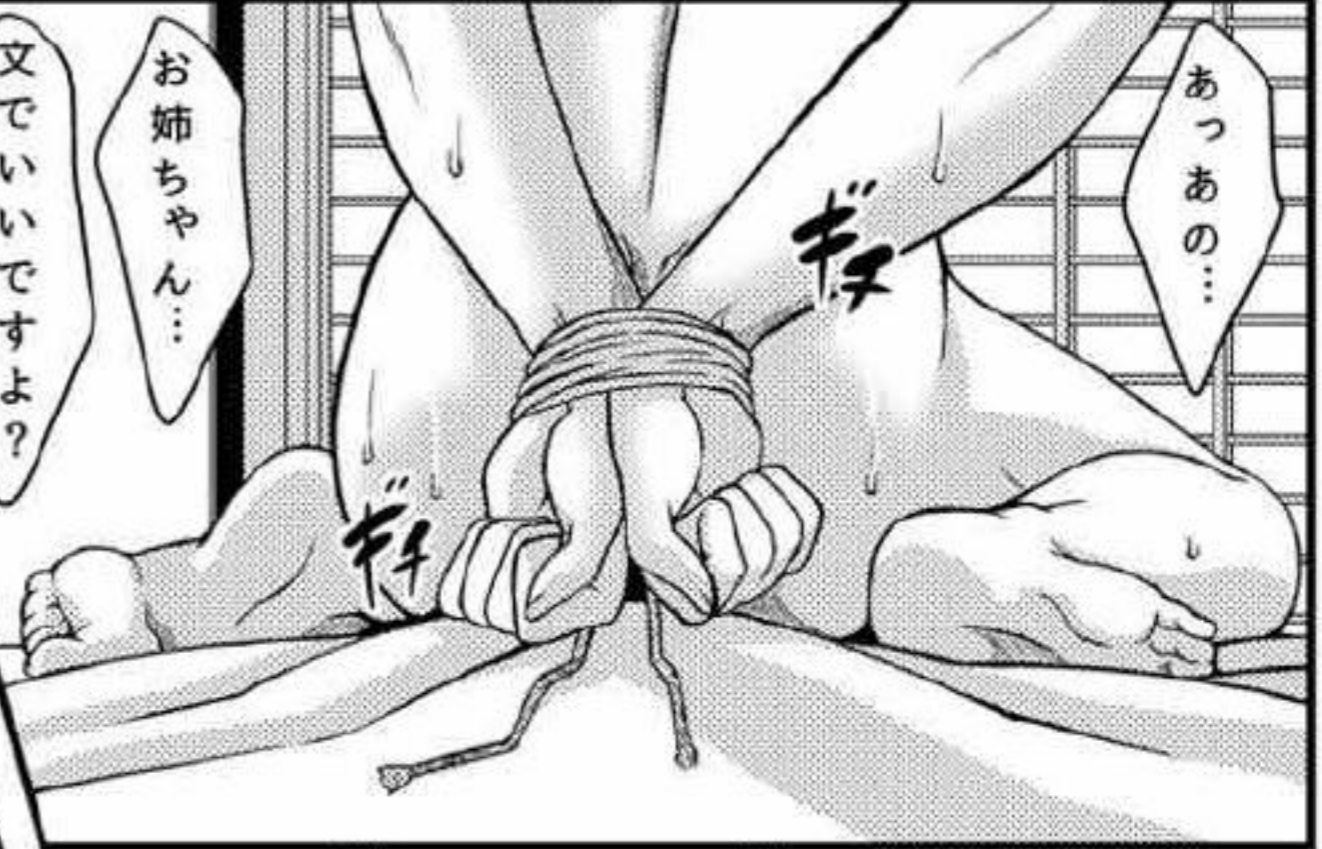


はっ、はい…
文お姉ちゃん…

その…

何で腕は
縛ったままなの…?

ああ…
それは…



あっあの…

お姉ちゃん…

又でいいですよ?

お楽しみ中に
逃げ出すような真似されたら
興ざめですし…

私自身今日はもう
体の疼きが収まりそうに
ないので…



大丈夫です!

下手に動かされると
怪我させてしまいそう
ですからね!



ほっ、僕
逃げたりしないです…

その…
ちよっと怖くて…

ふふふ…

貴方は私に
体を委ねて!

気持ちよく
なってください!



重かったらすいません：
その代り、
たくさん楽しませて
あげます

セックスと言いましてね？
赤ちゃんを作るんです！



あ、文お姉ちゃん…

怖がらなくていいですよ
誰しも皆やることなんです



はい？

こっ、
今度は
何を？

ああぐっ！



貴方のお母さんも！



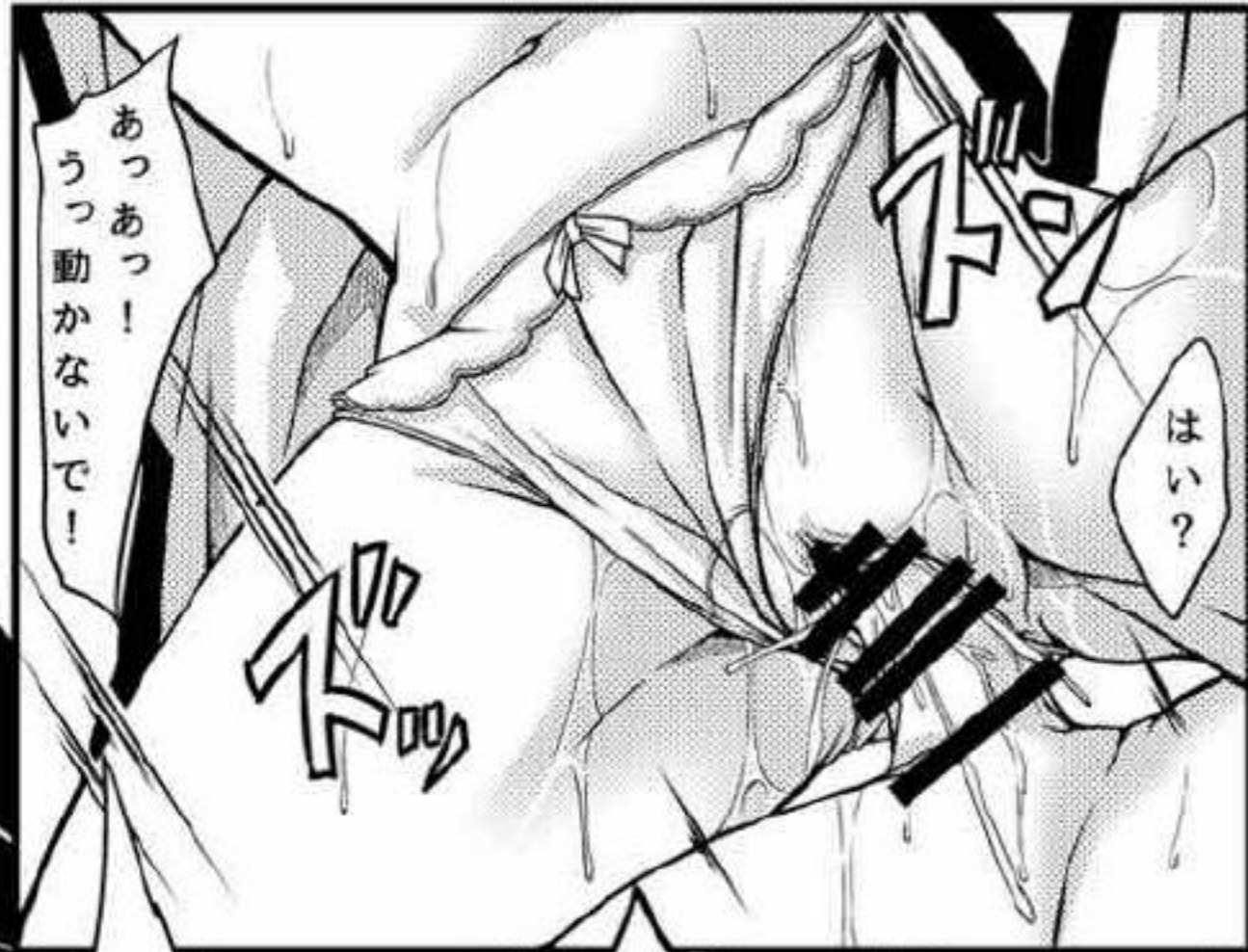
ああっ！
ほっ、僕のが中に！

文お姉ちゃんの中に！



はあああっ！

まだ若いのに
立派なおチ○ポ！



あっあっ！
うっ動かかないで！

下
下

はい？

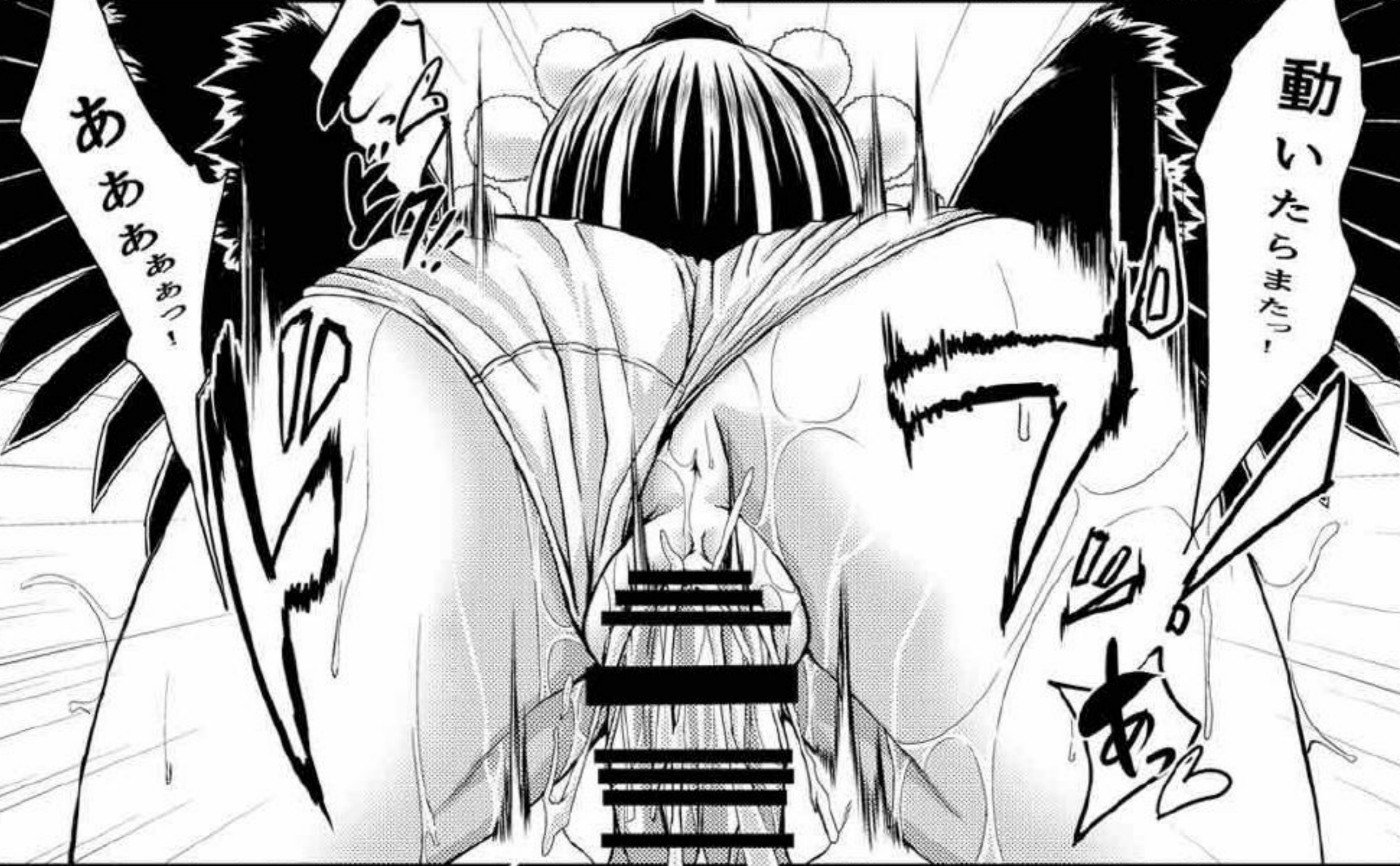


あっ、
あやや...

は、

久しぶりなので
思わず声が...

文お姉ちゃん...



あああああっ！

動いたらまたっ！

あっ
あっ



あっ...
あああ...

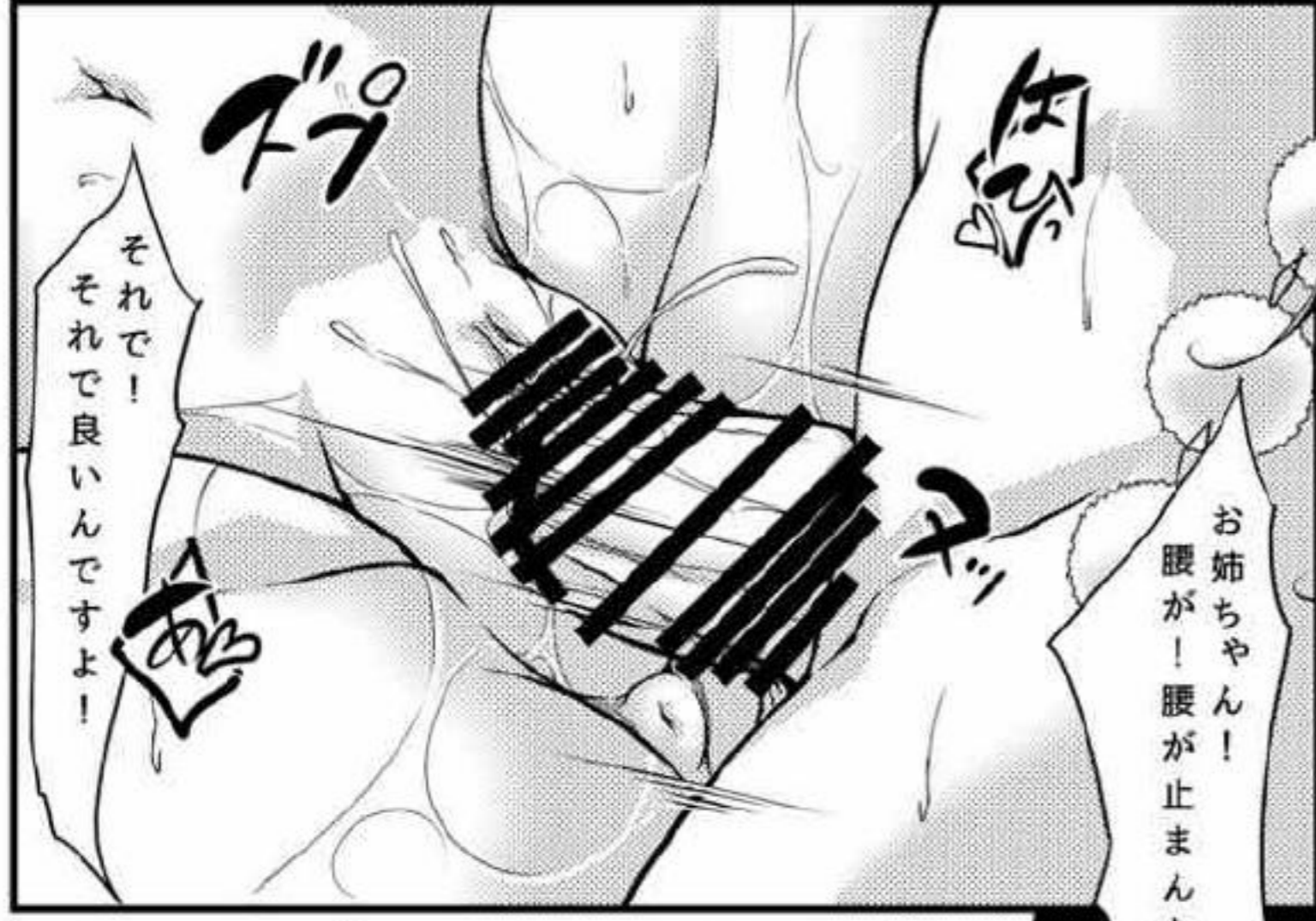
お腹の中に...
温かいのが流れこんで...

ビクンビクンって...

文お姉ちゃん...
まっ、また出ちゃった...

くすす...
大丈夫ですよ

初めてで
驚いたんですね...



それで！
それで良いんですよ！

お姉ちゃん！
腰が！腰が止まんない！



まだまだいきまますよ！
若いその体

その中のエネルギー！
全て私の中に！



あひっ、はっっ！

分かりますか？
奥にあるのが子宮ですよ？

しきゅうう？

そこが私と貴方との
赤ちゃんのお部屋ですよ！

こっ、ここに…
赤ちゃんが…？





お姉ちゃん

ああ!

あああ
あああ
あああ
あああ



ねえ：お姉ちゃん

はい？

何でこんなこと…

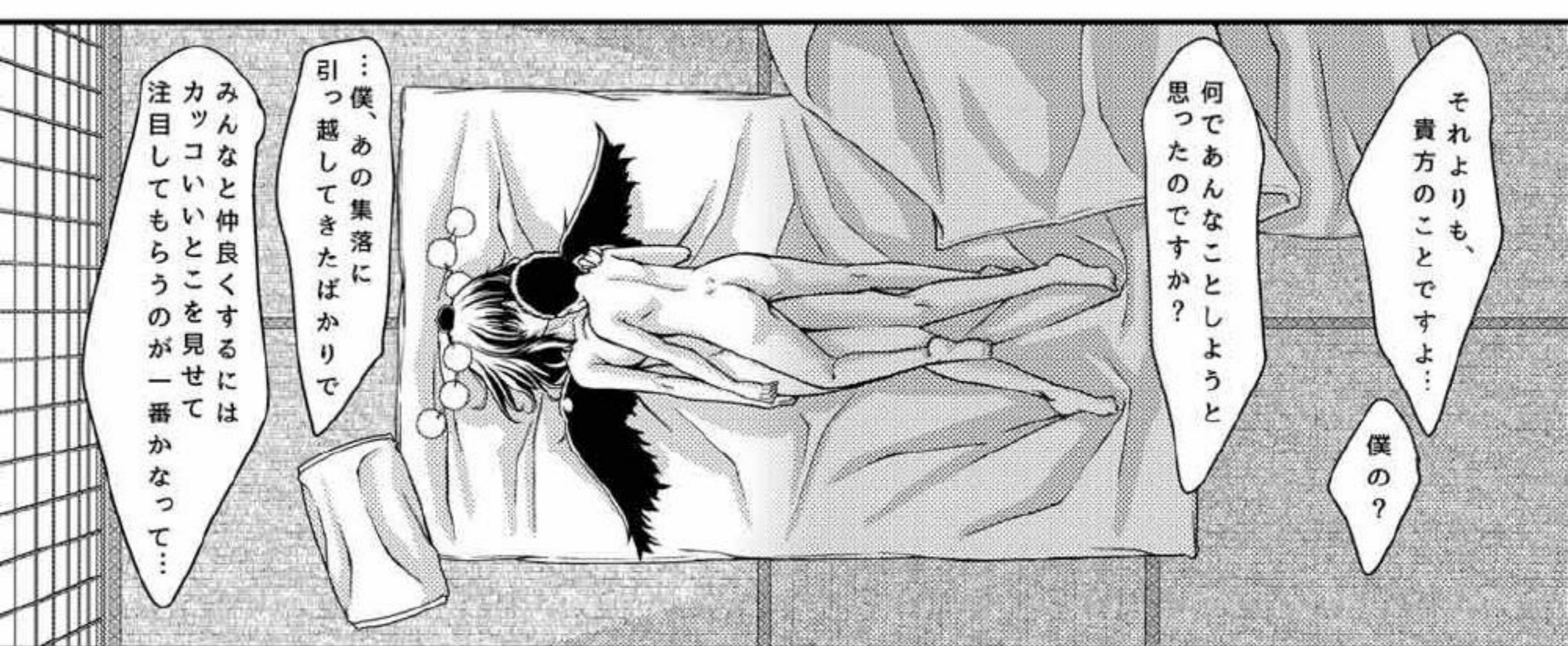
いわゆる発情期って
いうやつですね…

はっしようき？

貴方の悪戯もあって
抑えがききませんでした…

うっ…
ごめんなさい…

ふふっ、
もう気にして
ませんよ



それよりも、貴方のことですよ…

僕の？

何であんなことしようと思っただのですか？

…僕、あの集落に引越してきたばかりで

みんなと仲良くするにはカッコいいところを見せて注目してもらおうのが一番かなって…



そんな無茶なことしなくたってみんなは貴方のこと受け入れてくれますよ

…そうなのかな？

そうですね！新しい土地で不安でしょうけど世の中そこまで冷たくはないですよ

でもまあその前に

まずはお腹の子と仲良くしてもらわないとですけど

うん！がんばってみる！

えっ！

それってどういう…



ええええええ！

あややややや…w



発情期にあれだけ中出ししたんです

妊娠！赤ちゃんほほ確定です！

ニパ☆



天狗様は蛮勇な子がお好き？

この度は、当サークルの本をお手に取っていただき、ありがとうございました。

文本としては、これで三冊目
恐らく一番当サークルの餌食になってあるであろうキャラですねw
しかし文本来のキャラを十分に引き出せたといえる本は未だに描けていません。
東方という物語自体をしっかりと認識できてないところが、
こうやって本の中に出てしまっているのではないか
そのように感じます。

まだまだ勉強不足、道半ば！
体力的に描けなくなるその日まで、挑戦していきます！

今後どうぞお付き合いのほど、よろしくお願いいたします。

tatsuya

原作 : 上海アリス幻楽団

発行 : Guild Plus

印刷 : 丸正インキ有限公司

号数 : 初版

mail : super_sonico_saga@yahoo.co.jp

URL : <http://www.guild-plus.jp>

: http://pixiv.me./guild_plus(<http://www.pixiv.net/member.php?id=5306348>)

: https://twitter.com/guild_tatsuya



Guild Plus